

令和4年度 第2回

苫小牧市防犯のまちづくり懇話会開催結果

日 時	令和5年3月14日（火） 15:30～16:20
場 所	苫小牧市民活動センター3階 会議室2
出席委員	谷岡委員長、松村副委員長、渡邊委員、谷澤委員、西野委員、松平委員、大西委員、高林委員
欠席委員	藤委員、佐藤委員、柳田委員、樫野委員
市側出席	野見山市民生活部部长、畑島市民生活課課長、畠山市民生活課課長補佐、池淵市民生活課副主幹、安田担当主査
開催概要	<p>1 開会</p> <p>2 市民生活部部长挨拶</p> <p>3 委員長挨拶</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1) 令和5年度 苫小牧市における防犯施策の取組について</p> <p>(2) 事前アンケートに係る報告・回答</p> <p>(事務局より一括説明)</p> <p>5 その他</p> <p>会議資料等メールによる授受について説明。希望者について対応することとする。</p> <p>6 協議要旨</p> <p>【委員】</p> <p>①資料2-3 「道路における安全対策」について</p> <p>防犯灯の設置費用について。</p> <p>防犯灯は、市民の安全安心のために必要なもので、町内会で負担をするということがどうなのか。全額市で全額補助がなぜできないのか。市の考え方について聞きたい。</p>

②防犯灯の電気料は一部町内会で負担しているのでは。確認したい。

【委員】

①全額町内会で負担している自治体もあり、市と町連のこれまでの協議もある。そういうことから市に対し全額負担の要望を出せないし、まだ恵まれていると考えており不満を持っていないというのが本音。町内会連合会としてもそれ以上の要望となると、別なところにしわ寄せがくると考えている。

②電気料については、市で全額負担されている。

【市】

①市で全ての町内会の生活道路に対し設置をするとなると、一定の基準で一律に設置することとなる。ただ、防犯は地域の中でも自分たちの身を地域で守るという考え方もある。必要に応じて地域のほしいポイントに設置をして自分たちで管理していただくということ、市と町内会の中で意見交換をしながら、現行の市が一部補助をする形で設置管理をしていく考え方が決まった経緯があり、今のところはこのまま継続していきたい。

②町内会で管理をしていただいている街路灯という事を条件に、電気料については全額補助をしている。

【委員】

①防犯のために必要なものは市が街づくりとして責任を持つべきで防犯灯を設置していこうと考え方を切り替えるべき。(要望)

【委員】

①資料 2-5 「公園への時計の設置」について

希望の鐘について。他の自治体では、帰宅を促すメロディーが流れる所がある。子ども達もそれを聞いて帰宅する時間がわかって良いと思う。

②資料 2-6 防犯対策について

市民一人ひとりが「自分の安全は自分で守る」、「地域の安全は地域で守る」という考えで、青パトの活動を実施している経験から、市民が防犯に対する考え方を改めていってほしいと思う。

【委員】

資料2-2-② 苫小牧市における特殊詐欺の実態について

Facebook やLINEを活用しているとのことだが、どの層をターゲットにしているのか。デジタルサイネージの場所は

【市】

被害に遭うのは高齢者が多い。今は高齢の方の利用が多くなっている。また、その家族に向けて発信している。デジタルサイネージは新中野跨線橋を南に降りた付き当たりに設置されているものを利用している。

【委員】

①とても良い取組。内容について若年層向けがあっても良いと思う。自分の行動を見直すことに繋がる。(意見)

②資料2-4 「学校等における子どもの安全対策」について

学校のオートロックについては、初めて知ったが良い取組であると思う。設置費用は市の補助か。

【市】

改築・改修の際に一部国の補助が使えたと思うが、市の予算で行っている。また市立以外の幼稚園・保育園は自己負担。

【委員】

幼稚園等の自己負担は重いと感じる。支援を再考してもらいたい。(要望)

【委員】

①来年度、防犯カメラは計画を含めて何台設置する予定なのか。

②防犯カメラは、防犯にもまた犯罪があった場合に証拠にもなる。計画を上回るペースを早めた設置をしてほしい思いがある。

防災無線に共架することはできないか。検討してほしい。(要望)

【市】

①計画の3台のほか、計画を上回る設置として通学路等に3台、合計6台の設置を予定している。

【委員】

防犯灯について。仕事柄、バスで通勤しているが自宅まで暗くて怖いと聞いている。明るいところを歩こうとすると遠回りになってしまう、防犯灯を増やしていただきたいと思います。

【委員長】

防犯灯の設置希望は、まず町内会に相談してみると良い。相談ののつてくれて考えてもらえる。

【委員】

7年前の防犯灯のLED化はありがたかった。設置から10年後を考えると設置台数が多く予算が立てられずに積み立てをしている。町内会への加入率が悪く、町内会費を払っている加入者と未加入者の差があり苦慮している。町内会の負担軽減を検討してほしい。

苫小牧市民生委員児童委員協議会では、「民生委員児童委員たより みんな」を発行し、単身高齢者対象に民生委員が直接手渡している。

防犯の啓発にぜひ活用してほしい。